



「アレキサンドライト（金緑石）」

光の魔術師と称えられし宝石、

アレキサンドライト。その神秘なる

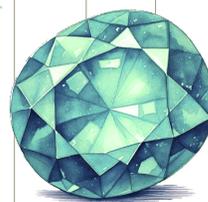
変色の術は、見る者の心を奪わずにはおかぬ。

昼の光を浴びれば、深き森のごとき緑をたたえ、夜の灯火に照らされれば、情熱の赤き炎となりて輝く。

希少なるがゆえに、その価値は高く、王侯貴族の愛でし宝石となりぬ。硬度高く、傷つきがたき性質は、永遠の輝きを約束するがごとし。

インクルージョンの織りなす模様は、天然の証にして、石の個性を語る物語なり。時に現れる猫目の如き光彩は、さらなる神秘を秘めたり。その美しさは、見る者の魂を揺さぶり、永遠の輝きを放つものなり。

Alexandrite



BeAl₂O₄

